

ラピュタ通信

【発行】
特定非営利活動法人
ラピュタ創造研究所
〒915-0074 福井県
武生市蓬萊町 5-1
TEL 0778-21-3190

for your original life

コミュニティサイトオープン

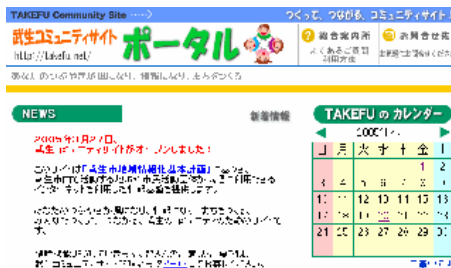
ラピュタ通信の前号でお伝えしました「武生コミュニティサイト」がオープンしました。次のアドレスでご覧頂けます。

<http://takefu.net/>

5月の正式稼働にむけて、現在開発を進めている最中ですが、開発の完了した機能については、サンプル画面で操作・確認することができます。実際に触れてコミュニティサイトがどのようなものが体験してみてください。

コミュニティサイトは、武生コミュニティサイト「ポータル」と、各種団体のコミュニティサイトからなります。現時点の各種団体サイトの例として元気地区コミュニティサイトという架空団体をサンプルで表示しています。

通常のHPと異なり、コミュニティサイトはスケジュールを管理したり、団体の資産共有を円滑にしたりするツールであり、サイトに参加する人が使うことを主目的としています。今年度は協力頂ける団体の方と機能をたかめていき、将来的にはシステム販売を目指していきます。応援よろしくお願ひします。



地域ケア実験オープン

さる、3月12日(土)と、翌週19日(土)に、かねてより準備していたコミュニティ・カフェ「癒しの薬草茶房」を実験的にオープンしました。「だるまや西武タケフショップ」跡を利用しており、表はガラス張りのため広小路通りから中の様子を見ることができます。実験オープン実施の際も、道行く人が看板や中の様子に足を止めていかれました。中は明るくて広く、棚には漢方茶や、健康、コミュニティカフェなどの本を並べ、茶房に訪れた方がパラパラと眺めている様子もみられました。



「茶房」として実験オープンしたものの、これを恒常的に正式オープンするには、土地建物所有者とのこれから先の賃貸契約、調理師資格者の確保、喫茶設備の購入、店員の募集など細部に渡ってつめる必要があります。これらの準備を整えた後、「茶房」の正式オープンを目指します。

最新イベント情報

第4回大佛次郎論壇賞受賞者

瀧井一博 講演会

渡辺洪基の再認識

日時：2005年4月24日(日) 午後2時～4時

場所：武生市公会堂記念館 2階

講師：瀧井一博(兵庫県立大学助教授)

入場料：無料

『ドイツ国家学と明治国制』のなかで明治期の国民国家形成における渡辺洪基の役割を大きく取り上げた瀧井一博氏が、今回、別著『文明史のなかの明治憲法』で朝日新聞の第4回大佛次郎論壇賞を受賞されました。これを機会に瀧井氏を武生に招いて、渡辺洪基の明治政府における役割を詳しく解説していただき、渡辺洪基を単に「おらがまちから出た東大初代総長の偉い人」という認識から「国民国家を制度的に構築した人」という認識へと深めたいと思います。

渡辺洪基たちが創りあげたその国民国家も昨今のグローバル化で揺らぎ始めています。そのような状況下の武生で生きていくにはどうしたらよいか、地域のグランドデザインをし直すにも、今一度、渡辺洪基が大きく関わった国民国家の制度づくりを確認しておくことは大切です。

講演会の会場は、渡辺洪基が学んだ立教館跡である公会堂記念館にしました。渡辺洪基への思い入れの大きい方、探究心の強い方、武生再構築への志の高い方、是非、この講演会にご参加ください。

第8回 きもの de 来武(ライブ)

卯月「花の名残り」

2005.4.30(土) PM7 より

府中町屋倶楽部 1000円



桜の名残りを惜しみながら、
しばしきもので集いましょう。
しっとり、ゆっくりいつもの場所で…

きもの達人 「昔きもの魅力」
大雅堂店主 高田早苗さん
ライブ 「小唄」
蓼里美代さん
季節の和菓 新玉製菓

*今年度新しく始まる「ラピュタ きもの倶楽部」の詳細も会場にて発表いたします。
もっと気軽にきものを楽しむ、そんな仲間を大募集！ぜひご参加ください。

中沢新一講演会 大盛況のうちに終わる！！

2005年2月27日、地域の資源を掘り起こす『中沢新一講演会 - 網野善彦が語ろうとしたこと -』を開催しました。講演会会場は、地元武生市だけでなく、福井市、鯖江市、福井県全域、さらに金沢や京都からも駆けつけた熱心な聴衆 200 人で満席に埋まりました。中沢氏の叔父にあたる歴史家網野義彦氏の持論を語る形で、宿神から聖徳太子信仰を経て親鸞の一向宗信仰の神髄を解説し、その信仰を支えたヤマの民、カワの民、職人などについても詳しく論説を加え話されました。社会に閉塞感の漂う時代の変わり目には、この原日本人の魂のよりどころである宿神がむっくりと頭をもたげるのだそうです。

故網野善彦氏は、かつて福井県内に研究フィールドを持っており、「福井県史」執筆者の一人でもありました。1928年生まれ、歴史家で、東京大学文学部卒、名古屋大学助教授、神奈川大学短大部教授、同大学特任教授を歴任、専門は日本中世史、日本海民史といった経歴の持ち主です。主著に「日本中世の非農業民と天皇」「無縁・公界・楽」「蒙古襲来」「日本の歴史をよみなおす」「日本社会の歴史」「日本とは何か」ほか多数があります。昨年2月27日死去されました。網野氏の著書「異形の王権」の中には、正応5年秋、他阿上人が越前国惣社(現在武生市にある総社大神宮)に参詣したとき、平泉寺衆徒たちが時衆に対して打った飛礫のことが書かれています。

一方、今回の講演者である中沢新一氏は、1950年、山梨県生まれで、東京大学大学院人文科学研究科修士課程終了。宗教学者、哲学者で、現在中央大学教授であります。「チベットのモーツァルト」「森のパロック」「哲学の東北」「フィロソフィア・ヤポニカ」「カイエ・ソバージュ対称性人類学」ほかの著書があり、最近、「僕の叔父さん網野善彦」を出版されました。

中沢氏の講演は、地域のアイデンティティ確認へと多くの聴衆をあらためて導かれました。講演後に寄せられた電話や電子メールやはがきによる講演の反応は、中沢氏の講演内容への圧倒的な共感でありました。



講座紹介(その1) 草月流生け花講座(個人指導)

日時：毎月第2、第4火曜日 午後6時～
会場：ラピュタ
月謝：3,800円程度(花材費含)季節もの時UP
講師：草月流師 田中秀萌(たなかしゅうほう)

美と創造の追求・・・

草月流は、植物本来の植栽を生かした自然な生け込みから、花と他の素材を融合し芸術性を追求したもので、幅広い感性で花との対話をいたします。

生け花を通して、日本の季節の豊かさを感じてください。
受講ご希望の方はラピュタまでご連絡ください。

蔵の辻界隈マップ改訂版完成

この3月に、新しい「蔵の辻界隈マップ」を発行しました。昔は印刷代まで出なくて、コピーやプリンターで細々と印刷して配っていましたが(懐かしい・・・)、4年ほど前からは、スタッフがイラストレーターで版下を作り、印刷のみ印刷屋さんに出すことで経費を削減。写真ふんだんのカラーのマップを作って、蔵の辻界隈を訪れていただける方にご利用いただいています。今回はA3版(表カラー、裏白黒)で1万枚作成しました。

マップの範囲を広げました

東西はタンス町と通り 大正通り、南北は引接寺 馬場通りまでと、範囲をひろげました。

まちなか博物館を掲載しました

今年1月、武生市では“武生らしさの保存と活用”と市街地の街づくりに活かしていく”ことを目的に、18もの建物などを「越前府中まちなか博物館」に指定しました。博物館として一般に公開してもらい、地域の人や来訪者が武生らしさを再発見することで、まちなかに賑わいを取り戻すことをめざしています。今回のマップには、18中12の建物を掲載。博物館の位置はもちろん、写真や特徴などの概要を掲載しています。

発見! 蔵が102棟も?!

マップの範囲を広げたのを機に、現存する蔵を再度調査しました。ほとんどの蔵は家の裏にあるので、背伸びをしたり、細い路地に入って確認したりと、ちょっとあやしい雪の中の調査はたいへんでしたが、蔵の数を数えてビックリ。百を越える蔵の数に、「これはキャッチフレーズに使えるぞ!!」っと興奮。まちなか博物館に劣らず、武生の暮らし方を垣間見ることができま

無料配布中です

新しいマップは、ラピュタや蔵の辻界隈の賛同店で無料配布中です。



平成17年度 会員募集中

武生での新しいライフスタイルを提案・実施しているラピュタ創造研究所では、正会員・賛助会員を募集しています。わたしたちの目的や活動にご賛同くださる方、ぜひご入会ください。

年4回発行のラピュタ通信、その他のおしらせをお届けします。

正会員：会費 10,000円(1年分、期間4月～3月)

・ラピュタ創造研究所の運営に積極的に関わりたい方
(年1回の総会での議決権あり)

賛助会員：会費 3000円(1年分)

・ラピュタ創造研究所の目的に賛同し、ラピュタ創造研究所の活動を応援して下さる方

【振込先】福井銀行武生支店(普) 1412545

特定非営利活動法人ラピュタ創造研究所

*その他、寄付金も受け付けております。

会員に関する詳しいお問合せ・お申込みはラピュタまで。

Laputa

〒915-0074 福井県武生市蓬莱町5-1
TEL 0778-21-3190 FAX 0778-21-0676

私たちは持続可能な
地域社会を目指します

e-Mail info@laputa21.com
ホームページ http://laputa21.com/